



教義指第1098号
令和4年1月26日

各市町村教育委員会教育長 }
各教育事務所長 } 様

埼玉県教育委員会教育長
(公 印 省 略)

まん延防止等重点措置に伴う市町村立学校の対応
(一部強化) について (通知)

日頃より新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、適切かつ迅速な対応をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染防止につきましては、令和4年1月20日付け教義指第1076号「まん延防止等重点措置に伴う市町村立学校の対応について(通知)」及び令和4年1月19日付け教保体第1568号「まん延防止等重点措置に伴う部活動の取扱いについて(通知)」で対応をお願いしたところです。

しかし、新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖等を行う学校が急増するなど、かつてないスピードで感染が拡大しております。こうした状況から、より対策を強化するため、令和4年1月25日埼玉県新型感染症専門家会議が開催され、「まん延防止等重点措置に伴う県立学校の対応(一部強化)」が決定されました。

市町村立学校におかれましては、県立学校の対応を踏まえ、下記を参考に各地域の感染状況等も考慮した上で、感染防止対策を一層徹底するようお願いします。

なお、市町立幼稚園につきましても、実情に応じ同様の取扱いをお願いします。

記

1 変更点について

(1) 必要に応じた分散登校等について

感染リスクを可能な限り低減しつつ、学校教育活動を継続するため、学校及び地域の感染状況等を踏まえ、必要に応じて、オンライン学習を活用した分散登校や短縮授業を実施すること。

(2) 感染リスクが高い学習活動について

まん延防止等重点措置期間中においては、以下に例を挙げるような「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」は行わないこと。

各教科における「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」として、下のような活動が挙げられる(①～④は特にリスクの高いもの)。

① 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、密集又は近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」

- ② 音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- ③ 家庭、技術・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習」
- ④ 体育・保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
- ⑤ 理科における「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ⑥ 図画工作、美術、工芸における「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」

上記の活動に限らず、学級全体で一斉に行う音読や群読、近距離で大きな発声を伴う活動、マスクを外して行う運動や発声を伴う運動（声を発しながらランニングを行う等）、感染リスクが高いと考えられる活動についても同様に取り扱うこと。

（３）部活動について

活動日数	時間	校外活動 (合同練習・練習試合等)	泊を伴う活動
<u>平日の週２日以内</u> ※土・日・祝日は禁止	９０分以内	禁止	禁止

※ 分散登校を実施している場合、その期間は、登校している生徒のみの活動とすること。

※ 公式の大会やコンクール等（全国大会や県内大会等）に出場する場合は、大会当日の１４日前から「埼玉県の部活動の在り方に関する方針」に基づく日数の活動ができるものとする。ただし、他校との合同練習や練習試合は行わない。

※ 分散登校を行っている場合でも、やむを得ず必要な場合に限って、大会に出場を予定する生徒を部活動の時間に合わせて集合させて練習を行うことも可能とする。ただし、平日の週２日の範囲を超える活動を行う生徒の人数については、必要最小限とすること。

２ 送付資料

- 【資料１】令和４年１月２６日付け教高指第２２６０号「まん延防止等重点措置に伴う県立学校の対応（一部強化）について（通知）」
- 【資料２】令和４年１月２５日開催 埼玉県新型感染症専門家会議資料（抜粋）「まん延防止等重点措置に伴う県立学校の対応（一部強化）」
- 【資料３】令和４年１月２０日付け教義指第１０７６号「まん延防止等重点措置に伴う市町村立学校の対応について（通知）」
- 【資料４】令和４年１月１９日付け教保体第１５６８号「まん延防止等重点措置に伴う部活動の取扱いについて（通知）」

体育（保健体育を含む）を除く学習指導に関すること
 担 当 市町村支援部義務教育指導課 教育課程担当
 電 話 ０４８－８３０－６７４２
 体育（保健体育を含む）に関すること
 担 当 県立学校部保健体育課 学校体育担当
 電 話 ０４８－８３０－６９４７